



# コーちゃん・オーちゃんの 「見つけた！ 豊岡元氣人」

## 人と環境にやさしい エコ・リサイクル工場

但東地域で人や環境のことを考え、オリジナルの石けん作りに取り組み、家庭から情報発信をする元気な女性を紹介します。

野世英子さん(38歳)但東町奥矢根



## 自分で石けん作り

「わが家ではこの石けんを使ふと肌がカサカサにならないんですよ」と話すのは、石けん作りに取り組む野世英子

月ごろ、肌がカサカサになるなどの体調の変化があり、図書館やインターネットで食べ物や洗剤などについて調べたり、商品を購入して、成分の表示を確認したりしました。

「いろいろ調べていて、どちらかで、合成化学物質が人や環境を悪くしていることに気付きました。そして、合成化学物質を使わないで、自分で石けんを作っている人がいることが分かり、石けん作りを始めた」と、きつかけを話す野世さん。

## 石けんの作り方って？

野世さんは、「石けんは結構簡単に作れるんですよ」と話すし、石けんを作り始めます。

石けん作りは、まず、材料の配分を計算し、2つの鍋を用意します。1つの鍋に油を

## オリジナルの米ぬか石けん

野世さんは「平成20年3月ごろに初めて石けんを作りました。油の配合、泡立ち方しつとりさや硬さとか、今の石けんになるまで苦労しました」と話します。

## 日用品の中東を確認して

した。人や環境にも良い手作り石けんをもっと広げたいのですが」と話す野世さん。薬事法では、自宅で作った化粧石けんは販売できないため、県内の工場で製造した手作り石けんを販売しています。

入れて温め、もう1つの鍋に水酸化ナトリウムと水を入れます。すると水酸化ナトリウムの鍋はどんどん温度が上がり80度以上になります。そ



▲人と環境にやさしい石けんを作の野世さん。趣味は、石けん・ハーブ・お菓子作り、詩書

## 静修保育園

（日高）  
〈園児46人〉



しました。

美しい田園が広がる静修保育園（日高町夏栗）。

2号沿いに位置し、周囲にはが行われましたので、その様子をのぞいてみました。

みんな元気に出発だ！



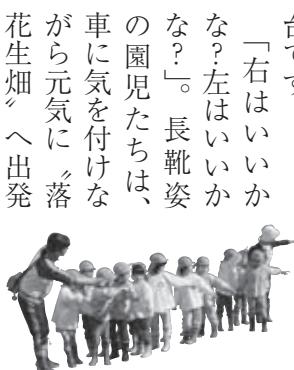
園では、地元の「道場老人クラブ」の方々の協力をいただきながら、年間約30種類の野菜を育てています。

普段は園舎の裏にある畠で

収穫しますが、「落花生」だけ

は、道場老人クラブの畠が舞台です。

「右はいいかな？左はいいかな？」。長靴姿の園児たちは、車に気を付けながら元気に「落花生」へ出発



行きました。それで落花生の殻がいっぱい落ちている畠から、無事に落花生を探しました。

最後は、おいしくいただきます！

落花生は、塩ゆでしてそのままおやつに。収穫した日は、落花生は、塩ゆでしてそのままおやつに。収穫した日

育っている落花生を探し出し、力いっぱい収穫します。例年と比べて少ないものの、気付ければ、軽トラックの荷台がいっぱいになつていました。

園に帰ると、落花生を枝から一つひとつ摘んでいきます。

「先生！見て、これ！」「おもしろい形！」

「ちよんまげ」「お化け」などと笑顔で言いながら、「慣れた」手つきで作業を進めていきます。



「やー、メーン」。豊岡小学

校体育館（中央町）に元気な声が響き渡ります。

「豊岡剣友会少年部」は、昭和30年ごろ、豊岡剣友会が市の剣道教室を指導していたことをきっかけに発足し、

昭和49年に少年部が分離して独立し、今

の形になりました。

練習は火・木曜日

の午後6時30分から、

豊岡小学校体育館で

行い、現在、小学1年生から5年生までの23人が在籍しています。

部員たちは、練習

の始まる15分前に集まり、きちんと一礼をして体育館に入ります。新入部員は、

まず、礼の仕方や角度、正座

の仕方、剣道着の付け方など、作法の指導から始まるため、

練習時の動作の機敏さ、姿勢の良さ、礼儀正しさには驚か

## 笑顔の輪

『豊岡剣友会少年部』（豊岡）

剣道の素晴らしさを伝えたい！

「やー、メーン」。豊岡小学

されます。

校体育館（中央町）に元気な声

練習は、準備体操から始まり、レベルに合わせて構えか

が響き渡ります。

「豊岡剣友会少年部」は、昭和30年ごろ、豊岡剣友会が市の剣道教室を指導していたことをきっかけに発足し、

昭和49年に少年部が分離して独立し、今

の形になりました。

練習は火・木曜日

の午後6時30分から、

豊岡小学校体育館で

行い、現在、小学1年生から5年生までの23人が在籍しています。

部員たちは、練習

の始まる15分前に集まり、きちんと一礼をして体育館に入ります。新入部員は、

まず、礼の仕方や角度、正座

の仕方、剣道着の付け方など、作法の指導から始まるため、

練習時の動作の機敏さ、姿勢の良さ、礼儀正しさには驚か



るためには、子ども・保護者・指導者が三位一体になることが必要。これからもっと剣道人口を増やし、剣道の素晴らしさを伝えたい」と話していました。



るためには、子ども・保護者・指導者が三位一体になることが必要。これからもっと剣道人口を増やし、剣道の素晴らしさを伝えたい」と話していました。